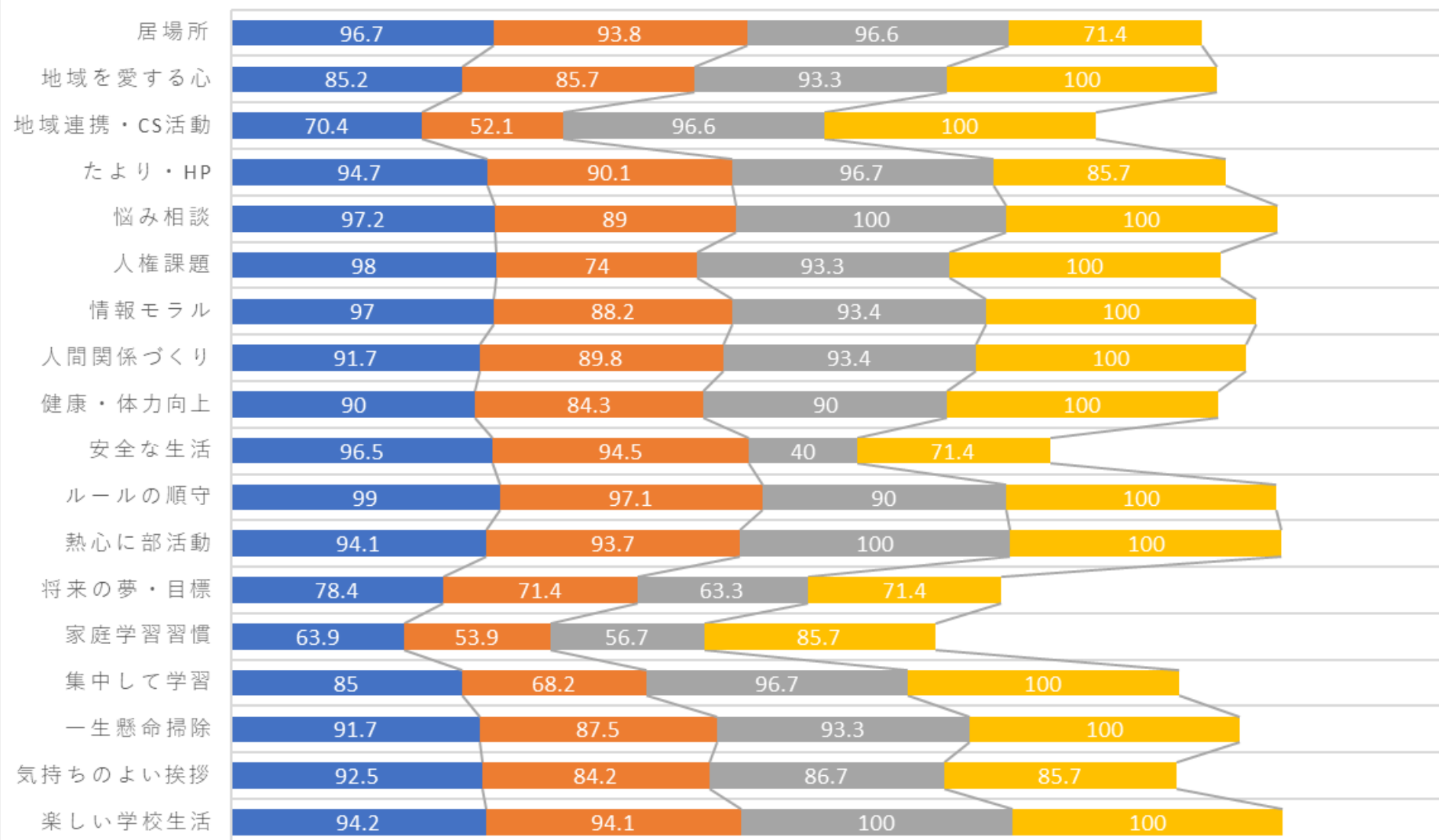


R 7 西岐波中 学校評価アンケート（前期）

肯定的評価の割合

■生徒 ■保護者 ■教職員 ■学運協



《R7 保護者》 学校生活を充実させるには、どのような取組をしたらよいか？

家庭では、どのようなサポートをしているか？（以下、生成 AI による要約）

【学校への感謝・評価】

- ・教員が忙しい中でも情報共有しながら子どもに関わってくれていることに感謝。
- ・委員会活動やイベント、地域交流など学校生活が充実しているという評価。
- ・子どもが楽しく学校に通っていることに満足している家庭も多い。
- ・学校からの情報配信（シグフィ等）が役立っているという声。

【学習への要望・家庭での対応】

- ・家庭学習の時間が少ない。もっと復習や自主学習の機会を与えてほしい。
- ・小テストや課題を増やしてほしい。
- ・授業が楽しくないという子どもの声がある。集中しづらいという課題も。
- ・家庭では苦手教科のサポートや勉強環境の整備、塾の送迎を行っている。
- ・姉兄からの中学校生活・学習アドバイスを受けている家庭も。

【思春期への配慮・子どもの様子の把握】

- ・思春期で話さなくなっているが、様子をよく見て声をかけている。
- ・表情や言動、帰宅時の態度などから状態を把握しようと努めている。
- ・不登校や情緒面の不安定さに対する不安や心配の声も。

【親子のコミュニケーション】

- ・学校での出来事を毎日聞くようにしている。
- ・会話を大切にし、子どもが何でも話せるような環境を心がけている。
- ・食事中や家族全員で学校の話をするなど、コミュニケーションの工夫が多い。
- ・小さなことでも話題にし、悩みを早期に発見・対応している。

【人間関係・自己肯定感・社会性の育成】

- ・苦手なことをサポートし合える環境づくりを希望。
- ・自己肯定感を高める努力を家庭でもしている。
- ・ボランティアや社会的視野を育てる取組を家庭で行っている。
- ・苦手なことにも得意な人と一緒にチャレンジさせたいという意見。

【学校行事・体験活動への要望】

- ・友達との関わりを深める行事をもっと増やしてほしい。
- ・授業中のグループワークなど交流型授業は良いという声。
- ・職業体験やキャリア教育など、将来を考える機会の提供を求める意見も。
- ・授業以外で自由に過ごせる時間を増やしてほしい。

【スマホ・生活習慣・登校環境】

- ・スマホの使用が気になる。離れる生活を希望する声も。
- ・食事・睡眠・休養など、規則正しい生活を家庭で支えている。
- ・暑さ対策（例：体操服登校の許可）を求める声がある。

【先生への要望・問題提起】

- ・教員による暴言・不適切な発言への苦情と改善要望。
- ・担任による誤解や対応に対して不満の声も。
- ・教職員の指導の質向上を求める意見あり。

【学校・地域・家庭の連携】

- ・学校や地域活動への保護者の積極的な参加を行っている。

- ・学校との連携（困りごとの相談など）を大切にしている家庭が多い。
- ・先生とのコミュニケーションを積極的に行っているという記述も複数あり。

⚠️【不登校・進路への不安】

- ・長期不登校の子どもについて、学校生活や進路（高校進学）への強い不安がある。
- ・不登校状態でも将来を考えられるようなサポートを求める声。

《R7 学運協》 教育活動を充実させるには、どのような取組をしたらよいか？（以下、生成 AI による要約）

- ・不登校の生徒だけでなく、その保護者への支援も必要。
- ・現在の取組は良いが、継続して実施し、回数を重ねていくことが大切。
- ・学校・生徒・地域がそれぞれ実績を積み、振り返りと改善を繰り返すことが重要。
- ・地域や自治会の行事に積極的に参加し、地域との交流を深めるべき。
- ・地域活動に生徒が参加しやすくなるよう、学校が支援体制を整えることが必要。
- ・学校の支援があれば、生徒の自主的な参加も増えていくと考えられる。

R 6-7西岐波中学校評価アンケート (教職員)



R6-7西岐波中時間外在校等時間(平均)

